

市立小学校における新型コロナウイルス感染症のクラスターへの 対応について（報告）

1. 感染確認状況（9月22日までの発表分）

- ① 当該校において、9月18日（金）から19日（土）に、教員2名・児童2名の感染が判明した。
- ② 9月20日（日）に、一部を除く教職員等及び（仮称）Aクラス（感染が判明した教員1名・児童1名が担任・在籍）の児童、約90名を対象にPCR検査を行ったところ、新たに教職員3名、児童20名、計23名の感染が確認された。
- ③ 9月21日（月）に、残る一部の教職員等及び（仮称）Bクラス（感染が判明した別の教員1名・児童1名が担任・在籍）の児童、約40名を対象にPCR検査を行ったところ、全員陰性であった。

陽性確定日	教職員	児童	計
9月18日（金）	2名	1名	3名
9月19日（土）	—	1名	1名
9月20日（日）	3名	—	3名
9月21日（月）	—	20名	20名
計	5名	22名	27名

2. 対応状況

- ① 感染確認後、保健所が疫学調査を行い、濃厚接触者及び健康観察対象者の特定を進めている。
- ② 濃厚接触者及び健康観察対象者に対して、PCR検査を行っている。
- ③ 健康局と協議の上、感染状況を把握するため、当面、9月25日（金）まで当該校を臨時休業とするとともに、教員1名及び児童21名が感染している（仮称）Aクラスの陰性の児童については、濃厚接触者として、10月2日（金）まで自宅待機とする。
- ④ 当該校においてはクラスターが発生しており、感染拡大を防止する観点から学校名の公表を行っているが、感染者等に対する差別や偏見、誹謗中傷の防止に努めていく。